

# キラットさん

BE AMBITIOUS

大館鳳鳴高校 2年

田崎 ふみ子 さん



一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十

十一月に行われた東北地区高校囲碁選手権大会に鳳鳴高校の女子が出場。見事に団体準優勝しました。メンバーは全員が初代女子部員の二年生で、三将が笠原奈々さん、副将が中嶋由紀子さん、そして主将を務めたのが今回キラットさんに登場していただいた田崎ふみ子さんです。

六月に行われた県大会では、同じメンバーで団体優勝のほか、個人で田崎さんが優勝しています。続く全国大会でも団体で六位入賞と輝かしい成績を収めています。さぞかし、小さいころから囲碁をしているのだらうと思いきや、始めたのは高校に入學してからで、入部したのも「見学に行ったら面白そうだったし、ほかに入りたい部もなかったの」と、簡単な動

機からでした。それだけの経験で今の田崎さんの腕前は初段級とかそんな田崎さんに、「囲碁とは？」と尋ねたところ「頭のスポーツです」と。また、魅力は「何回同じ人とやっても、同じ戦いになる。ことはなく、奥が深いところですよ」との答えが返ってきました。

練習には、週一回市内の囲碁愛好者のかたが指導に来てくれるので、「これだけの成績を収められたのは皆さんのお陰です」と感謝の気持ちを忘れません。また、「二人では上達もこの成績もあり得ません。三人の力です。今後もし三人で力を合わせ、今年以上の成績を収められるよう頑張りたい」と仲間への感謝の気持ちと、囲碁部を率いている佐々木先生に伺ったところ、「彼女は、入部以来夢中になってやってきました。この夢中さが勉強面にも表れ、どちらでも一生懸命の姿勢がみられます。囲碁のセンスは抜群に優れている子で、小さいときからやっていたればものすごかっただらうと感じています」と語ってくれました。

先生が話してくれたとおり、学業の方もかなりの腕前らしく、本人の卒業後の進路は医学部希望で、サークルがあれば囲碁も続けていきたいとのことでした。



## 私の本棚

中央図書館新着図書



『ホースウイスペラー』上・下

ニコラス・エヴァンス著  
新潮社

井護士の夫と、雑誌編集長の妻、幸福な一家にある曰突然、不幸が襲いかかる。事故でひとり娘が片足を失い、一緒の愛馬も半狂乱の状態に。妻は、深く傷ついた娘と馬を立ち直らせようと、ホースウイスペラー（馬を手なずける特別な能力を持ったカウボーイ）、運命の鍵を握る男を求めて、遥か大自然の中へと旅立つた。

### 一般書

- ◇冬の炎上・下(高橋治) ◇小説石田三成(童門冬二) ◇やせる想い(森公美子) ◇眠たい奴ら(大沢在昌) ◇つきまとわれ(今邑彩)
- ◇いのち(柳田邦男) ◇不機嫌な果実(林真理子) ◇女の耳口(宮崎緑) ◇蟹女(村田喜代子) ◇草野球の神様(ビートたけし) ◇畳の下の古新聞(諸井薫) ◇車椅子の目線(大村しげ) ◇歴史の森の影法師(井沢元彦) ◇血と絆(生島治郎) ◇両足をなくして(藪下彰治朗)
- ◇昨日スケッチ(伊集院静) ◇蒲生邸事件(宮部みゆき) ◇日本の古戦場(柘植久慶) ◇平家物語(杉本秀太郎) ◇「敗者」の精神史(山口昌男) ◇よみがえる縄文人(渡辺誠) ◇逢う(中島らも) ◇ぼくらが語りあつた7日間(川田龍平ほか) ◇塙保己一の生涯(花井泰子) ◇キャリアーズ上・下(パトリック・リンチ) ◇生活はアート(パトリス・ジュリアン) ◇木漏れ日の少女(W・グラスゴー・フィリップス) ◇幸運を招く男(レジナルド・ヒル) ◇タイタニックは沈められた(ロビン・カーディナーほか) ◇装飾文字の世界(パトリシア・セリグマン) ほか

### 児童書

- ◇うさぎ月(高田桂子) ◇幸平、ナイスシュート(続木敏博) ◇ゆうれいママ時間よもどれ(堀直子) ◇うみをわたったキリン(亀井一成) ◇日なたぼっこねこ(今井祥智ほか) ほか

- ◇12月のテーマ関連図書コーナー・・・『レクイエム'96』
- ◇12月の親子読みかせ会・・・6日 14時30分から
- ◇中央図書館の休館日・15日、23日、26日、12月29日～1月3日